

# 会社の“困った”を自分たちで解決 ～非エンジニアこそ挑戦すべき「ノーコード」の世界～

[集合型オンラインセミナー (Live配信)]  
Ver.1.0

開催予定日 : 2022年3月18日(金)想定 ※調整中  
事前申込 : 約300名想定  
申込締切 : 2021年1月21日 (金)

アイティメディア株式会社 営業本部  
TEL : 03-6893-2246 / 2247 / 2248  
Mail : sales@ml.itmedia.co.jp

コロナ禍を皮切りに、ビジネスの環境は激動の時を迎えています。変化が著しい市場への対応、デジタルイゼーション、デジタルトランスフォーメーション（DX）、そして重なる人手不足——私たちにはさまざまな業務課題が山積みです。

これら課題に対抗する手段はITやテクノロジーにあるでしょう。しかし、ツールやサービスの導入はなかなかハードルが高いものです。もっと私たち自身の力を使って課題を解決に導く方法はないものか——本イベントでは、そんな方法の1つとして、非エンジニアでも業務アプリや社内向けツールを作れる「ノーコード」の世界を解説。

あなたの会社が抱える課題を“あなた自身”が解決できるようになる。そんな道しるべを専門家のセミナーやディスカッションを通じて伝授します。

# イベント概要

## 開催概要

開催予定日 : 2022年3月18日(金)想定 ※調整中

イベント形式 : 集合型オンラインセミナー  
(Live配信)

事前申込 : 約300名想定

視聴者参加費 : 無料

想定来場者 : 経営者、経営企画の方、社内情報システムの運用・方針策定をする立場の方、  
業務部門の企画担当者 など

告知/集客 : ITmedia NEWSを中心とした当社媒体

主催 : ITmedia NEWS編集部 (アイティメディア株式会社)

運営 : アイティメディア株式会社 セミナー運営事務局



オンラインセミナー 画面イメージ

←セミナーエントランス  
↓各セッション視聴画面



## 集客



## 申込



登録完了メール



## オンライン セミナー (Live配信)



## イベント レポート



アイティメディア運営のWebサイトやメールで集客を行い、読者を申し込みページへ誘導。申込者に対してオンラインイベントを案内します。ご参画各社様には、セッションや資料ダウンロードの他、オンラインイベントならではの詳細なレポートをご用意します。

# Live Webセミナー 画面イメージ

▼セミナー会場 エントランス画面 ※画面レイアウトはサンプルです。



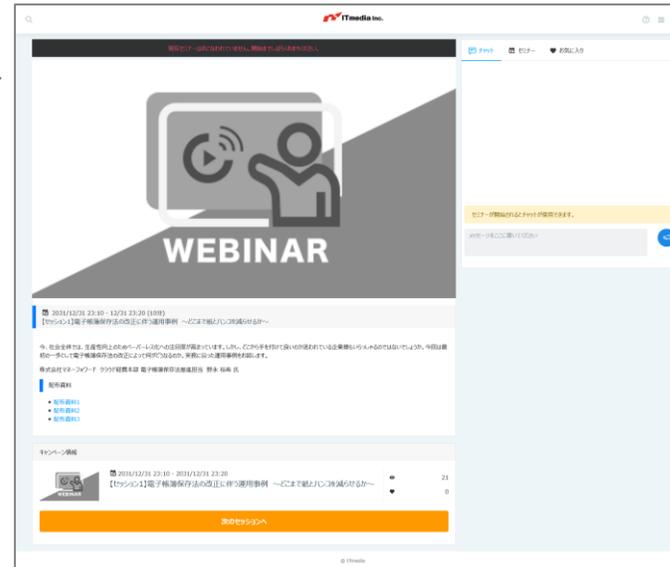
イベントタイトル・概要

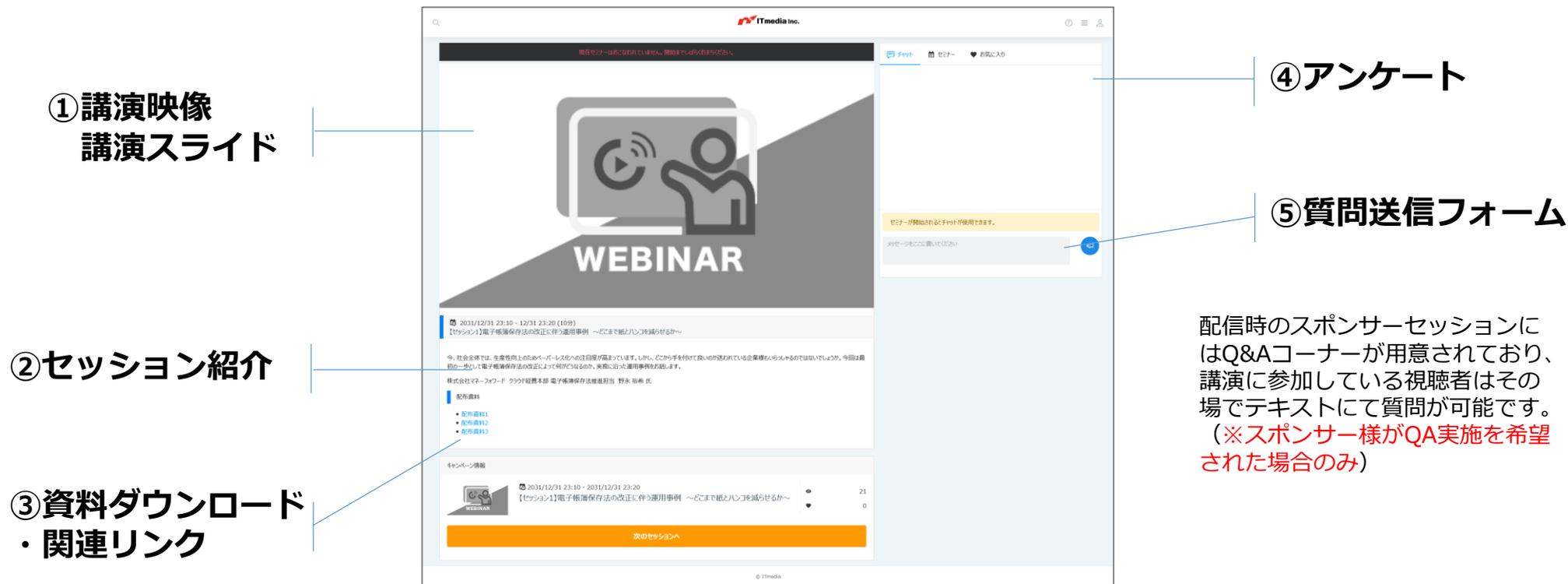
セッション詳細

▼各セッション視聴画面

クリックで講演/  
セッション画面へ

ロゴ掲載

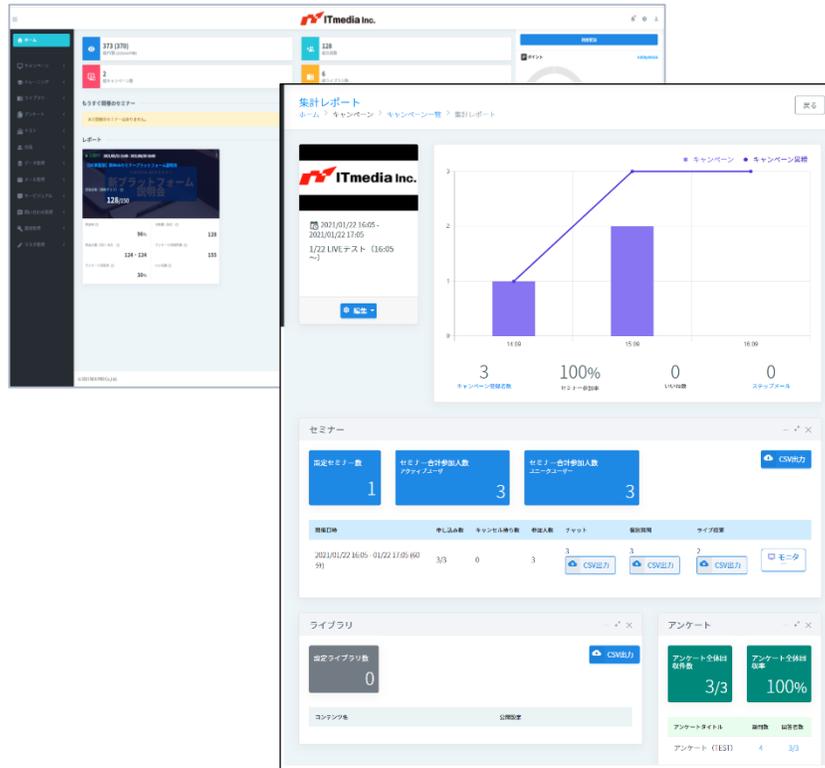




講演配信だけではなく、アンケートや視聴者からの質問に応えるQ&A機能、POLL（投票アンケート）などのインタラクティブな機能や、情報提供が行えるダウンロード・関連リンク機能をご用意しています（一部機能はオプションとなります）

# オンラインイベントならではの強力なレポート機能

セッションの視聴者情報、視聴時間、流入経路、アンケート結果などを、視認性の高いダッシュボードでリアルタイムにご確認いただけます



## オンラインレポート掲載項目

- 視聴者情報（登録項目、登録日時、登録経路、関連資料アクセス日時など）
- ライブ/オンデマンドの視聴人数、参加&離脱日時、アンケート回答数
- Q&A、個別質問などの行動履歴

# 全体開催イメージ

セミナー全体を90分1番組の形式とし、ゲスト講演やトークセッションを展開。基調講演ゲストの講演で変革へのアクションを起こしたいという気持ちを醸成し、その後のトークセッションでは具体的な手段に踏み込んでいきます。

基調講演&トークセッション（1番組形式）			
配信時刻	進行プログラム（仮）	時間	登壇者
14:00	【1】 オープニング	5分	モデレーター（編集部）
	【2】 基調講演	20分	基調講演ゲスト
15:30	【3】 トークセッション	60分	モデレーター スポンサー企業様（ <b>3社想定</b> ）※ <b>先着順</b> トークセッションゲスト
（全体90分想定）	【4】 クロージング	5分	モデレーター（編集部）

※ **配信時間・形式は現段階での想定です。** プログラムはスポンサー数によって変更となる可能性がございます。

- ・ 会期終了後、全セッションを事前登録者に向けアーカイブ配信いたします。（1～2週間程度を予定）
- ・ イベント当日のライブ配信を想定。会場は当社（アイティメディア株式会社）セミナールーム内のスタジオを予定しております。
- ・ **本企画は3社のスポンサー様の登壇決定で実施となります。**  
登壇者数が規定に満たなかった場合、実施を見送る場合がございますので予めご了承ください。

「業務課題を解決するのは現場の人間」「まずは行動を起こそう」といったメッセージを発信できる影響力のある著名人をお招きし、参加者が課題解決に向けて取り組むモチベーションを醸成する機会を創出します。

## 基調講演 講師候補

※ご登壇をお約束するものではありません。



### 株式会社圓窓 代表取締役 澤 円 氏

元 日本マイクロソフト業務執行役員。1997年 日本マイクロソフトへ。2006年 マネジメントに職掌転換。幅広いテクノロジー領域の啓蒙とサイバー犯罪対応チームの日本サテライト責任者を兼任。2020年 退社。2021年 日立製作所Lumada Innovation Evangelist就任。他多数顧問やアドバイザを兼任。

# パネルトーク進行イメージ

**想定登壇者** モデレーター（1名）、スポンサー企業の登壇者様（3社想定）、ゲスト（1名）

**トピックイメージ** モデレーターの進行のもと、4つのトピックについて、ディスカッション形式でトークを展開します。

- 1) 「現場の人間は今何に困っているか？」
- 2) 「ゲストの成功事例紹介」
- 3) 「課題解決のために私たちは何ができるか」
- 4) 「みんなで褒めあう！スポンサーのアピールタイム」 ★各社持ち時間3分を想定

★4) スポンサーのアピールタイムでは、各社持ち時間3分（仮）で自社サービスを紹介していただきます。その中で、**他のスポンサーに「良いところを指摘してもらおう」**というやりとりを進行。単なるアピールタイムで終わらせるのではなく、ディスカッション形式であることを生かした構成とします。これにより、ノーコードの業界の親しみやすさ、業界全体でビジネスの課題解決に向けて取り組んでいる勢いといった印象を参加者に与えます。

## ゲスト講師候補

※ご登壇をお約束するものではありません。



### 日清食品HD CIO グループ情報責任者 成田敏博氏

1999年新卒でアクセンチュア株式会社に入社し、公共サービスなどに対して業務改革のコンサルティングや会計システムの導入をサポートする。2012年に株式会社ディー・エヌ・エーに移籍し、IT戦略部にて情報システム全般に携わる。2019年1月にメルカリでIT戦略室の室長を務めたのち、同年12月に日清食品ホールディングスに入社し、DX推進の取り組みをリードしている。

# スポンサープラン

ご提供内容	セッション スポンサー	リストスポンサー
<b>トークセッション登壇</b> セミナー当日のトークセッション登壇枠をご提供いたします。	○	—
<b>全申込者／視聴者データのご提供</b> セミナー全体の申込者／視聴者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、名刺情報をリストにて提供いたします。	全申込者 約300件想定	全申込者 約300件想定
<b>事前アンケート結果</b> 申込時に立場や選定状況等を尋ねます。これらの回答内容を付随したデータを後日納品します。 見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。（設問は弊社設定）	○	○
<b>スポンサーロゴ掲載</b> セミナー告知ページにロゴ(貴社サイトへのリンク)を掲載します。	○	○
<b>自セッションページ内：資料配付</b> セミナー配信画面にカタログなどの資料を2点まで掲載し、視聴者へのダウンロードを促すことが可能です。	○	—
<b>来場アンケート結果・開催報告書</b> 来場者アンケートの集計結果を後日ご提供します。（個人情報を含みません）	○	○
	¥ 2,000,000- (消費税別)	¥ 1,200,000- (消費税別)

※協賛のお申し込みが締切日以降となった場合、各プランとも上記の申込者数に達しない可能性がありますのでご了承ください。

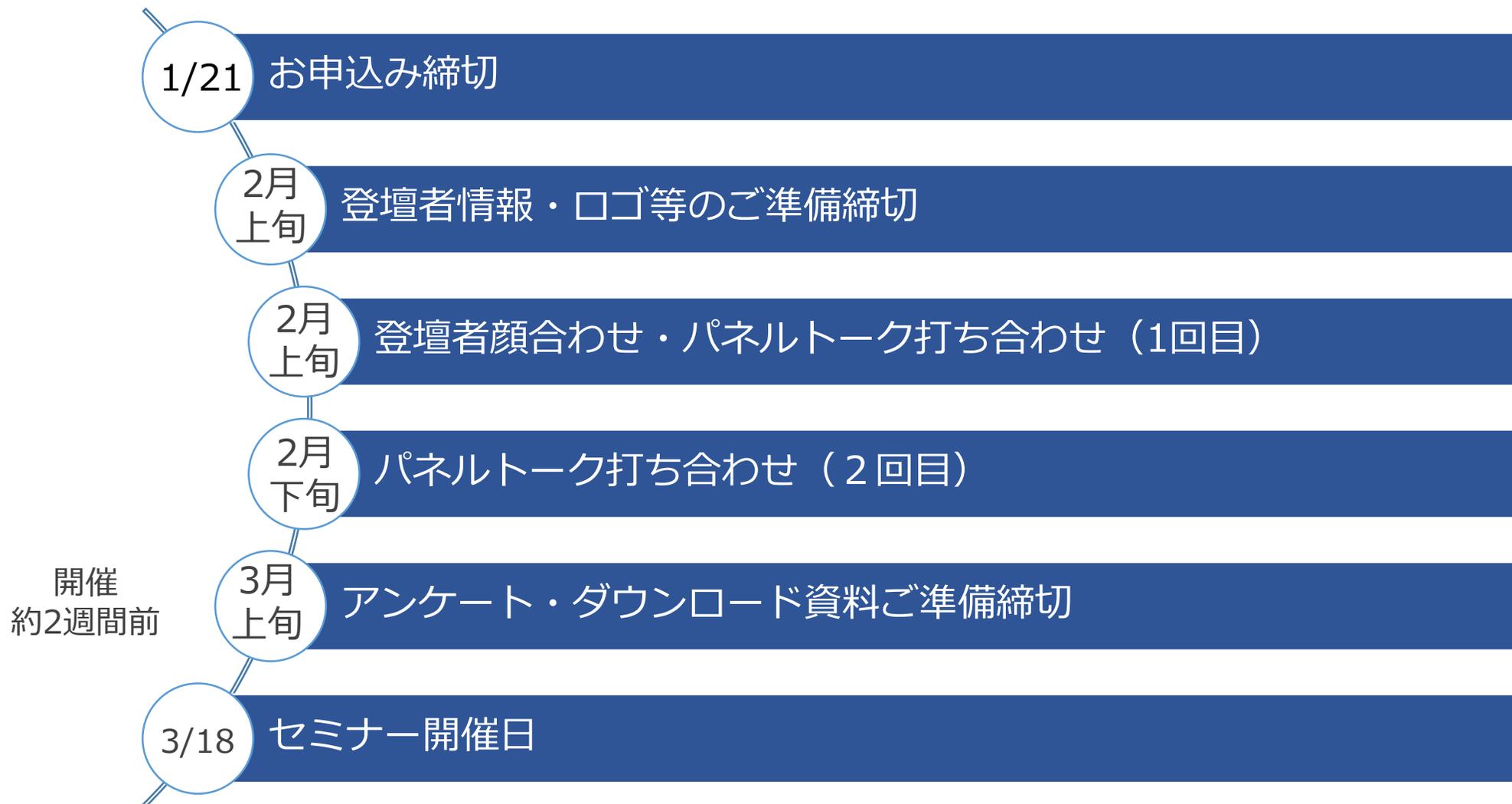
※セッションスポンサーが3社に満たない場合、実施は見合わせとなります。

事前のご了承、およびお申し込み締切にご協力いただけますようお願いいたします。

**お申込み締切：2022年1月7日（金）**

※価格はすべて（税抜・グロス）表記です。

# 開催までのスケジュール（予定）



※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

# オンラインセミナー ご留意事項

## 配布資料について

本セミナーでは配布資料としてカタログなどを3点まで、ダウンロードもしくは外部リンクにて配布することが可能です。

(アンケート回答者への配布は主催講演資料となり、スポンサーの講演資料はセッション内で配布となります。)

- ・資料形式：PDF、リンクURL

## キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

## 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

## オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

### ●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

### ●リスク2：ライブストリーミングプラットフォーム（ネクプロ）における障害

ネクプロは高精細な映像、音声を届ける仕組みを搭載し、配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

### ●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

### ●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

### ●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

# 個人情報データの取り扱いについて

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

## 1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

## 2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

## 3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供(以下「本利用目的」という)に限定してご利用下さい。本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

## 4. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

## 5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

## 6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

## 7. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

## 8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

## 9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。

## 最新テクノロジーからビジネス情報まで幅広く網羅 情報感度が高く発信力を持つイノベーターが まず最初に読む“ファーストメディア”



ITmedia NEWS は、IT部門/業務部門を問わず、ITによるビジネス変革を考えている人、自社のビジネスに課題を持つ人が、まず最初のインプットとして、社会で起きている出来事、幅広い情報を把握しておくために接触するメディアです。

コンテンツは、ITをめぐる最新動向やビジネス情報まで幅広く網羅。そのため読者は、企業のディジションメーカー、起業家、アプリ開発者やエンジニアなどのITエキスパートと多様ですが、彼らに共通しているのは「新しいもの、面白いもの好き」という情報感度の高さ。

また、彼らの多くがソーシャルでの意見発信に積極的であるため、ソーシャルにおける発信力、拡散力が他媒体と比べても高いことがITmedia NEWS 最大の特性でもあります。

彼らにとって情報を知ることと、それを発することは同義です。

いいコンテンツは必ず響く——そして今知らなければいけない「ニュース」として広がる。ITmedia NEWS はさまざまな業界の“イノベーター”を支援するための情報を提供することで、読者とともにメディアを作り上げています。



情報感度が高いイノベーターのために、最新のテクノロジーから業界動向まで幅広い情報を提供

媒体  
スペック

約2,013万PV / 約793万UB  
メルマガ購読数約2.7万件  
Twitterアカウント27.1万フォロワー

※2021年1月実績

読者  
ターゲット

ITやビジネスへの情報感度が高く  
発信力を持つイノベーター

スタートアップ、Web開発者、クリエイター、情シスなど、テクノロジーでビジネスを変える人たちのインスピレーション、チャレンジ精神を触発

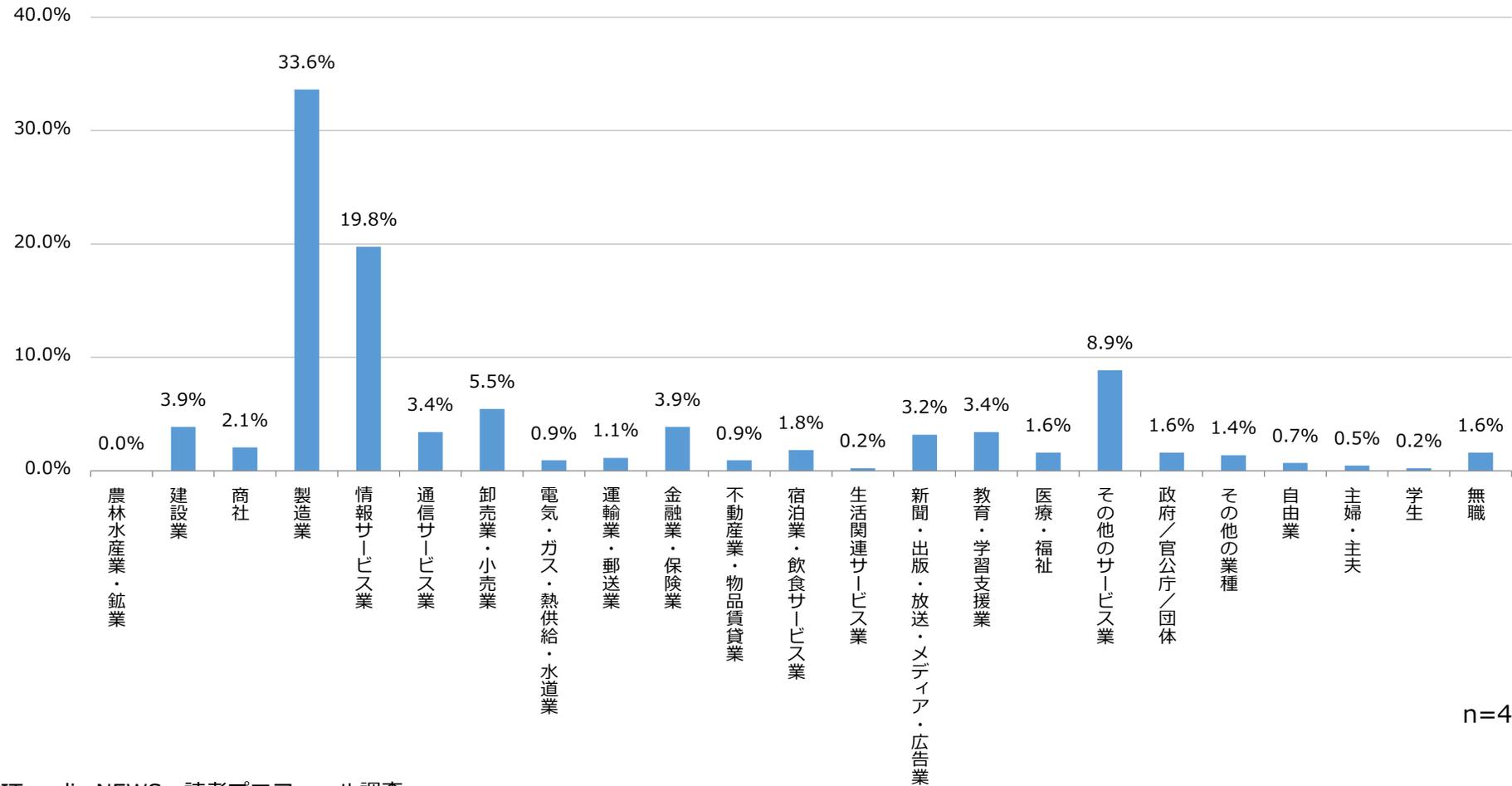
69%  
新規プロジェクト  
に関与

70%  
製品導入に  
関与

68%  
係長以上の  
役職者

# 読者属性-業種

あなたのお勤め先の業種にあてはまるものをお選びください。

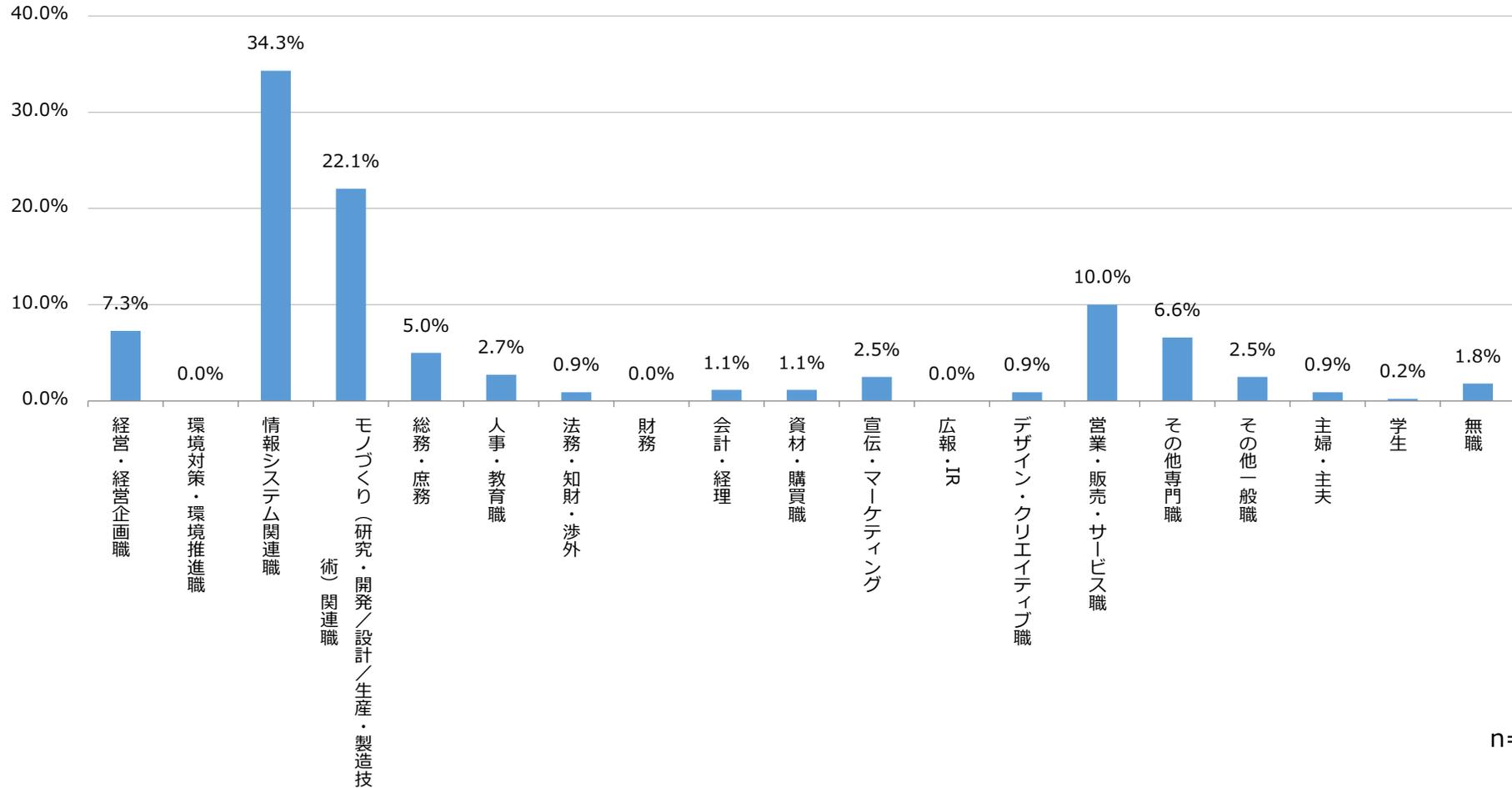


n=440

ITmedia NEWS 読者プロフィール調査  
2021年2月「読者調査2020」

# 読者属性-職種

あなたの職種にあてはまるものをお選びください。

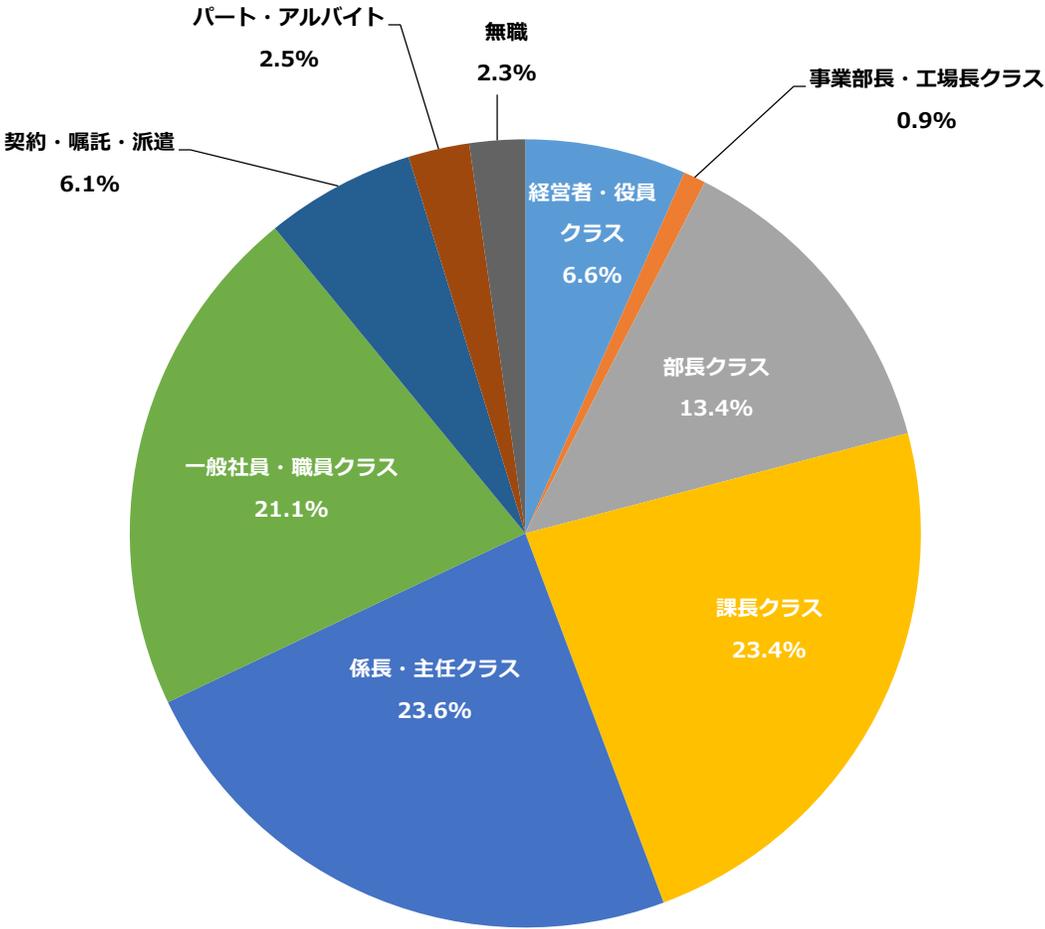


n=440

ITmedia NEWS 読者プロフィール調査  
2021年2月「読者調査2020」

# 読者属性-役職

あなたの役職は次のどれにあてはまりますか？ 最も近いものをお選びください。

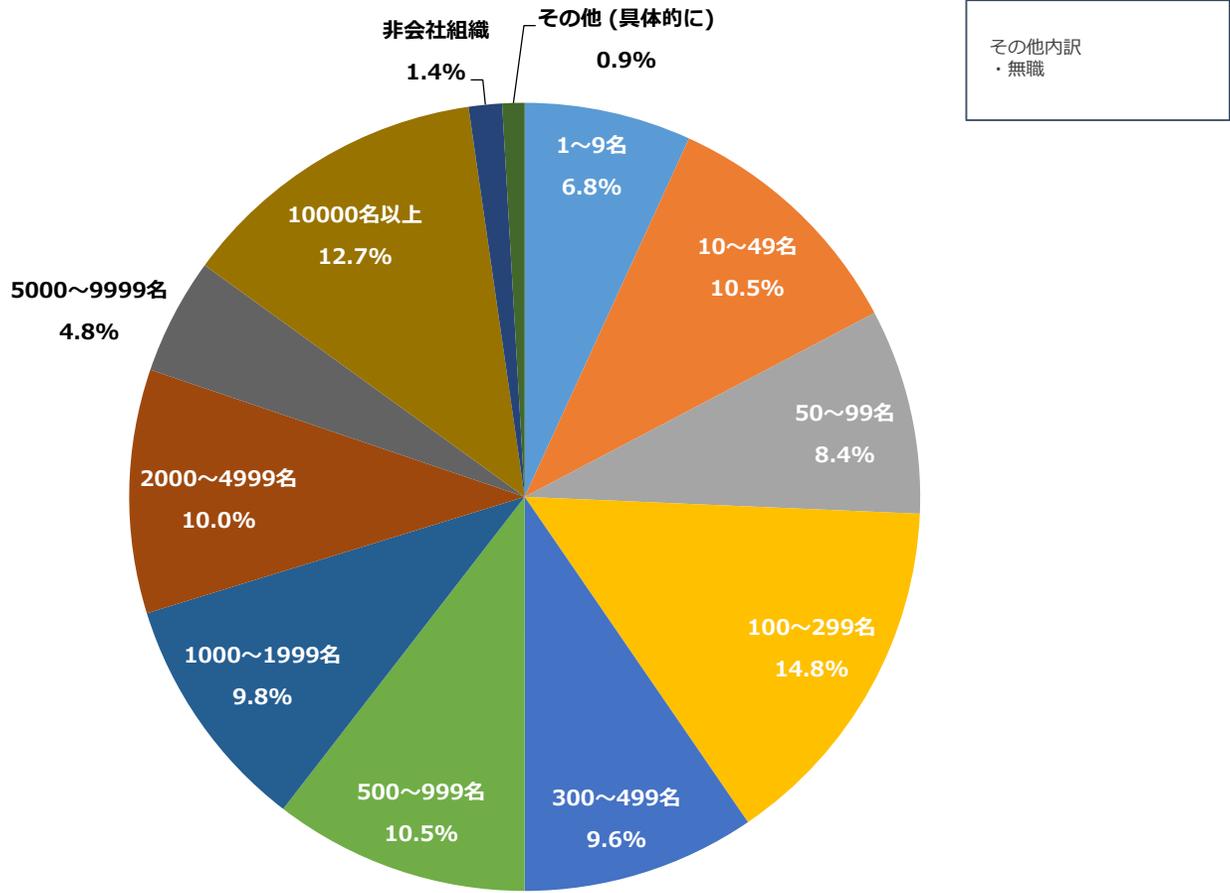


n=440

ITmedia NEWS 読者プロフィール調査  
2021年2月「読者調査2020」

# 読者属性-従業員規模

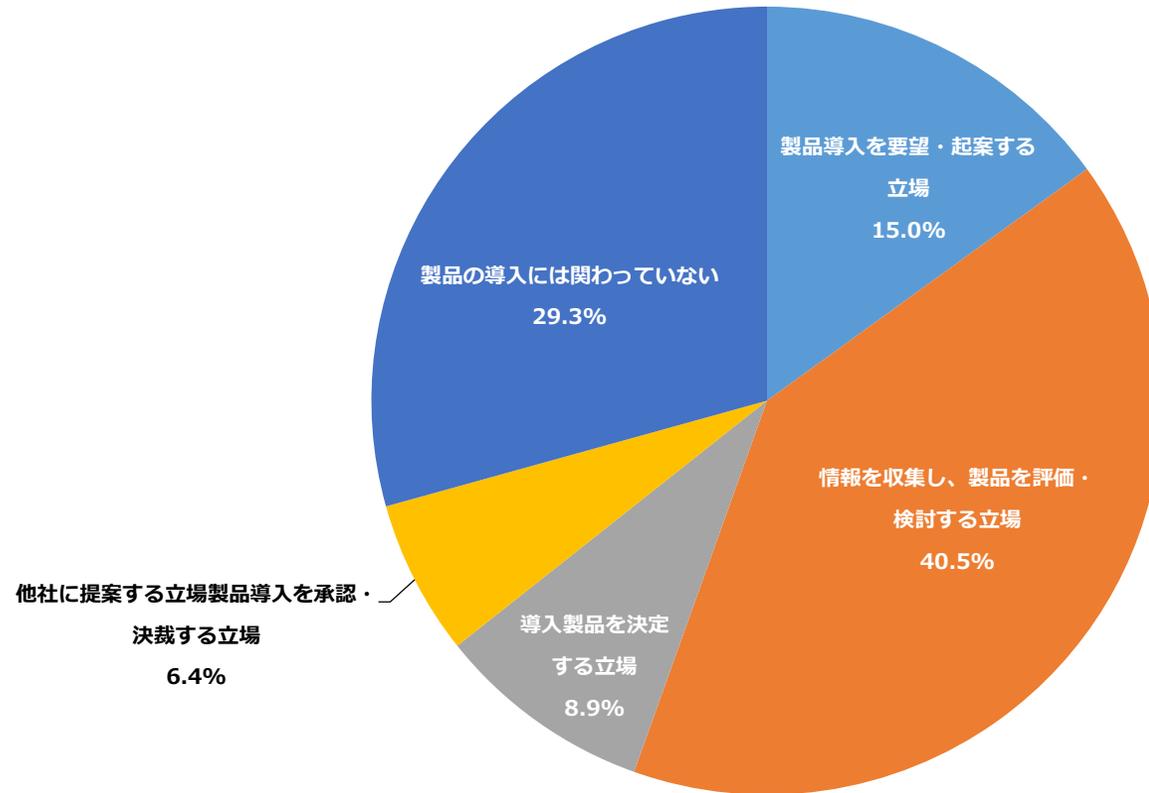
あなたのお勤め先の従業員数にあてはまるものをお選びください。



n=440

# 導入・決済への関与

お勤め先で利用する機器やサービスの導入・決裁について、あなたの立場にあてはまるものをお選びください。



n=440

ITmedia NEWS 読者プロフィール調査  
2021年2月「読者調査2020」

**IT**media  
**NEWS**